

御料理仕出し
うどん そば
天ぷら
鰻蒲焼

平町字田町
電話四七五番

漆器 家具
種々取揃へてあります
御越しさい
平一丁目
電話四〇五

和井屋

座敷女中 頼みたし
希望の方は至急面談
平町田町
御料理 石川亭
電話四三番

美味評判 **イロハ食堂**
平町細屋町(縣社通り)
オ部の電話四六〇番

外科 花柳病 婦人科 産科
内科 × 光線科
平町字田町
電話四七五番

木村外科専門醫院
花柳病 専門
入院自炊の便あり
平町五丁目橋際
電話三〇九番

彼も 彼女も
さうして私も
萬人が萬人……
うまいものは「うまい」
申します

シニークリーム一ツ五錢

目丁四町平
ヤトモツマ
番四一二話電

燃料界の親玉徳用煉炭
良品は多言を要せず
無煙無臭で火力強く
火持のよい事素敵也

一個の御注文でも直ちに配達致します
何卒御使用下さい

磐城殖産合同株式会社
煉炭部
平町南町五〇
電話四六番

御進物には
ヤマフルの商品券が一番

醤油味噌
たひら正宗
鯉節食料品

鹽屋
山崎合名會社
福島縣平町
電話(營業部) 一〇番
(醸造工場) 二七番

君は、いゝ型の
洋服を求めたねい
眺かへ?
いや君コレは
例の「ソレ」

正札堂



り通車停町平
堂札正

御期大三の特大超特作映畫提供
—映上々堂リヨ日—廿一當—

白井權八
主演：林長二郎 浦邊須磨子 關操
美男長二郎十八番の努力篇
◇日活現代派特作 鑛山熱血篇
島耕二瀧花久子 高木永二三樹豊
鑛山 全八卷
活劇
地下に輝く光こそ、やがて強大な力
となり光となり、地上に進出する若
人の力の光……それは黄金の如く……
◇日活超特作 赤穂義士三部曲の二
大河内傳次郎 梅村蓉子主演
天野屋利兵衛
町人なれど天野屋利兵衛は男でござん
す、義と打てば忠と響く……元祿快
楽の血涙史

舊 十四日晝 土曜學生デー
十五日夜 料金 平館
十七日回 普通

常新新聞

定部金貳錢 廣五號十二
一ヶ月廿錢 廣告字詰一
郵税五厘 料五十一錢 日刊
日祝日大祭 福島縣石城郡平町長橋町三五
發行所 常盤毎日新聞社 電話六三〇番

日刊 發行兼編輯人 川崎文治
本社 同番地(電話六三〇番)
印刷所 常盤毎日印刷所

二月二十二日夕刊

寄書 箭の皮(二)
醫師 荒木治義

▽病名争ひ

或る患者が来た。腸胃症状が著明だ、心悸亢進を訴へる、高度の貧血を呈して居る、之れは必ずと思つて糞便の顕微鏡検査を行つた處が、果して多數の十二指腸腸蟲卵を發見した、そこで患者に其旨を告げ胃の工合の悪いのも、動悸が烈しいのも皆其蟲の爲めだからと、種々の注意を加へて驅蟲劑を投じて歸した、然るに其後再び來院せぬ、暫らくの

後になつて顔を見せたので「其後は如何でせうか……」月並的の質問を發した。

「實は先生にお願しました後、續いてお薬を頂く處でしたが……用事が出来ましてM町に参りましたので、序で御座いますから〇〇先生に診察して頂きました」

「ウム……?」

「處が……十二指腸蟲病でないで申されましたからついで〇〇先生に御厄介になりました爲め……」

「ナニ! 十二指腸蟲病でない、言はれた?」

「それは可笑しい話だ、僕が大便秘便をした時は儘か

に十二指腸蟲卵が澤山に有つたが」

「……矢張り大便検査を行つたのでせう」と念を押して見ると意外々々

「イエエ、大便の検査はして頂けません」

「それは益々可笑しい、大便検査をしない?」

「せずとも宣しいそりで」

「僕は迷路に入つた様な氣になつた。」

「……失敬だが病名は何だと言ひました?」

「止むを得ない病名を聞いて見やうと思つたのであつた處が其答は奇想天外からとでもいひ度い様だ。」

平町議の選挙に ベタ貼り御法度

ポスターの廢止決定され
石版屋は大痛事

来る五月三十日を以て行はるる平町會議員の選挙に當り町内各石版印刷屋が殆んど既定の收入として當込んでゐた當世流行のポスターは、是にこれに因て生ずる弊害に鑑み、衆議院各派から内務當局に向つて全廢もしくは嚴重なる制限を設けたい旨を希望した結果、茲にいよいよその廢止が決定され衆議院議員に關する分は來月の十日以後から施行するとの案から平町議の選挙にはおかげで承諾もしない

消防組頭 協議と決議

既報平警察署管内消防組頭會は中村本縣警察部長臨席の上廿日午前十時から平署樓上に於て開會出席者は井上平組頭外十九名全員にて協議及び決議事項左記の如くである

自分の 墻壁欄など

對して宛然樂燕の乗り込然たる肖像入りポスターや何かを極めて無遠慮にべた貼される様な御難はなくなる勘定である同時に比較的金に縁の遠い候補者が今から一と苦勞の種子としてゐたポスターがなくなるのでその方面からは私に喜ばれもするであらうが町内の石版屋にとつてはまさに

活動行

きの途中に財布を遺した以上の落膽は禁じ得ざる處であらう

重要町會期

豫算と改選の
平町に於ける昭和四年豫算

警察新廳舎 模様替意嚮

し審査すること、委員は警察署より平田、伊藤兩警部補、橋谷田部長、消防組より井上平組頭、佐藤鹿島組頭、木村神谷組頭）

更生の磐城炭礦 新資金を借入れる

第一銀行から約百萬圓
五分の配當は確實

坂谷男等 の力に依

り近く第一銀行から約百萬圓を借入れることに内定したと右資金は主として同社新坑住吉坑年産三十萬噸採掘豫定に投ずる事業費及び運轉資金で昨年同社は日本徴兵保險社にこれか

不正酒屋 査定を免れて

石城郡錦村酒醸造業正木某

胡鼠泥横行 平署嚴戒を加ふ

平地方は昨今胡鼠泥が横行し各方面に被害が續出するので一般家庭は不安に駆られつゝあるので平署は極力

募集 文藝其他投稿

を募集します

四倉町長に 新妻氏か？

四倉町長は現町長の杉原派と新妻氏の擁立派とに分れ暗闘を續け選挙町會もお流れになつた程であるが廿二日午前十時から町會を開く事となり菅波助役を推舉せんとする一派も折れて出たので多分新妻氏が大多数を以つて當選する事になるであらうと

平町に 胡鼠泥横行

平地方は昨今胡鼠泥が横行し各方面に被害が續出するので一般家庭は不安に駆られつゝあるので平署は極力

不正酒屋 査定を免れて

石城郡錦村酒醸造業正木某

四倉町長に 新妻氏か？

四倉町長は現町長の杉原派と新妻氏の擁立派とに分れ暗闘を續け選挙町會もお流れになつた程であるが廿二日午前十時から町會を開く事となり菅波助役を推舉せんとする一派も折れて出たので多分新妻氏が大多数を以つて當選する事になるであらうと

質屋さん大繁昌

不景氣から利用者多く
前年度より二萬圓増加

中町役場では庶民階級の唯一の金融機關である質店について昨年一月以降十二月まで一ヶ年間に於ける營業状況を調査したが入質口數は一萬六千五百十五口

貸出し

金額は八萬七千四百八十七圓であつたが、之を前年に比較して見ると口數に於いて一千六百九十五口、金額に於いて一萬九千九百四十圓の増加を示してゐる、この數字は不景氣の結果質屋を利用する者が激増した事を明かに物語

入質量

一萬四千三百六十二その貸出し金額は六萬七千三百六十七圓の多きに達して居り如何に質屋

土木監督所長 力 個條聲明

新任挨拶に
平土木監督所長に新任した小林清吉氏は新任の挨拶と共に左記の各々條々力行する旨を聲明した

平町 人事

- △長崎町四七 當時北海道空知郡美吹町和多羅雄雄四男守
- △一丁目三三 關原新一郎氏四女ト
- △二丁目四四 奥山政明氏二男庄一
- △三丁目一六 草野今三郎氏長男英昭
- △三丁目五三 會田初太郎氏六男守

天氣豫報

北西の風 強く好天 氣良く海上鎮る

- △結婚 △結婚 △結婚
- △死亡 △死亡 △死亡